

## 壁式鉄筋コンクリート造設計施工指針及び プレストレストコンクリート造設計施工指針 講習会における質問・回答

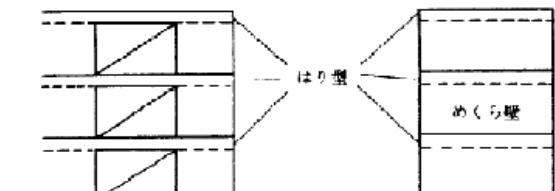
昭和56年6月から施行された建築基準法施行令における新耐震基準に基づき、壁式鉄筋コンクリート造及びプレストレストコンクリート造の建築物等に関する技術基準が制定され（昭和58年7月25日建設省告示第1319号及び同第1320号），本年1月1日から施行されました。

日本建築センターでは、本告示を容易に理解していただくため、建設省等の後援を得て、両指針の主旨及び運用に関する講習会を昨年10月東京をはじめ全国3ヶ所で開催いたしました。

本講習会において、受講者から多數の質疑が寄せられましたので、講師の方々に回答をお願いしここに集録いたしました。

なお、同じ事項に関する質問が多く寄せられていますので、個々の質問に答える形はとらず、項目ごとにまとめて掲載することにしましたので御了承下さい。さらに既存の資料で判断可能なものも省略しております。質疑・回答については当講習会のテキストとして使用した(財)日本建築センター編集・発行の「壁式鉄筋コンクリート造設計施工指針（1983年版）」及び「プレストレストコンクリート造設計施工指針（1983年版）」に従って整理・纏集し、用語についても本書と同様の使い方をしております。

### 「壁式鉄筋コンクリート造設計施工指針（1983年版）」に関する質疑について

章	質問	回答
	<p>Q29 今まででは、耐力壁の頂部をつなぐよう各階の壁の上部にはり型を設けていましたが、これからも必要でしょうか。</p> 	<p>A29 めくら壁の場合は、はり型は不要です。その他の場合でも、壁ばりの鉄筋は壁の中へ定着長さだけ伸びせばはり型は不要です。（本指針P36、7.1.3解説参照）</p>